

会 議 録

会議の名称 平成21年度 紀の川市地域公共交通会議

開催日時 平成22年 3月15日(月) 午後1時30分開会
午後2時15分閉会

開催場所 紀の川市役所本庁舎 南別館

会議次第 1 開 会

2 会長挨拶 紀の川市副市長 堂本正秀

3 委員紹介

4 事務局紹介

5 議 事

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて

・紀の川市地域公共交通会議平成21年度歳入歳出予算
について

【承認】

報告第2号 平成21年度紀の川市地域公共交通活性化・再生総合事
業実施状況について

議案第1号 紀の川市地域公共交通会議平成22年度歳入歳出予算
(案) について

【原案承認】

議案第2号 平成22年度紀の川市地域公共交通活性化・再生総合事
業(案) について

【原案承認】

そ の 他 紀の川市地域巡回バスの運行実績について

6 その他

7 閉 会

- 会議資料 会議次第（配席図・出席者名簿・議案を含む。）
- 資料1 平成21年度地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金交付決定書写し
- 資料2 平成21年度紀の川市地域巡回バス利用実績
- 資料3 平成21年度紀の川市地域巡回バス粉河那賀路線・桃山路線停留所別利用乗降客数一覧表（平成21年5月～）
- 別添1 紀の川市地域巡回バス粉河那賀路線・桃山路線時刻表
- 別添2 紀の川市地域巡回バス貴志川路線時刻表
- 別添3 パークアンドバスライド促進チラシ（粉河熊取線時刻表）

会議の公開・非公開の別（非公開の場合はその理由）

公開

傍聴人の数（公開した場合）

0人

出席委員 堂本 正秀、井上 慎治（谷口 保孝代理出席）、岩橋 正典、西脇 正宜、中川 晴雄、西村 芳通、田村 政博、中坂 政廣、恩賀 義之、東中 英人、宮下 保、黒田 唯雄、山田 直隆、藤本拓司（嶋 道子、木戸上 克久代理出席）、山田 能照

欠席委員 柳瀬 森哉、浅田 喜久男

出席者 和歌山バス那賀側 皆本 業務課長
有田交通側 栩野 課長
近畿運輸局和歌山運輸支局 村上 運輸企画専門官

事務局（企画部） 東部長
（政策調整課）竹中次長、長谷川主幹、坂口主事

会議録署名委員 恩賀 義之、東中 英人

会 議

1 開 会（午後1時30分）

○事務局（竹中次長）

会議の開会を宣告する。

2 会長挨拶

○堂本副市長

皆様あらためまして、こんにちは。

本日、平成21年度地域公共交通会議ということで、お忙しい中、ご参集いただき、御出席を賜り本当にありがとうございます。

また、平素は、紀の川市発展のために、それぞれのお立場で、また、様々な地域で、おささえいただき本当にありがとうございます。

さて、昨年度の会議において協議された紀の川市地域公共交通活性化・再生総合事業計画につきましては、国のほうでも認定され、今年度から事業を実施しております。

後ほど事務局から詳しく説明がございしますが、今年度の実施事業として、地域巡回バスの路線再編運行、パークアンドライド推進、公共交通サービスに関する情報提供、この3つの事業を実施しております。

特に、地域巡回バスの再編運行については、委員皆様から多大なご協力、また貴重なご意見をいただき、大変感謝しております。おかげをもちまして、昨年5月1日より新路線、新時刻で運行をスタートさせることができました。

再編運行まで公共交通空白地域であったいくつかの地域へも路線の乗入れをすることができました。また、新設の停留所については、他の停留所に比べ利用者数が大幅に多いところもございます。

しかしながら、紀の川市内にはまだまだ公共交通空白地域もありますし、一部の路線については、再編運行以降、利用者数が減少したところもあります。

これらの問題については、原因をつきとめまして、次回の再編運行に繋げていく必要があります。

紀の川市も合併し、今年11月で5年となります。今後も、この公共交通会議において、皆様方の積極的なご提案・ご審議をもとに、本市として有効的な公共交通の整備と利用促進を進めていき、長期総合計画の目標とされております「公共交通機関を利用して、誰もが市内を安全に移動している。」を実現できますよう、皆様方のご協力をお願いを申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

どうかよろしく願いいたします。

3 委員紹介

○事務局（竹中次長）

会議への出席者全員を紹介する。

4 事務局紹介（竹中次長）

○事務局（竹中次長）

事務局を紹介する。

5 議題

○堂本議長

ただいま、事務局からご案内がありましたように、議長を務めさせていただきます。どうか会議がスムーズに進行しますようにご協力の程お願いいたします。

なお、この会議は公開されることになっておりますので、会議の内容について「会議録」が作成されます。したがって、会議録署名委員2名をあらかじめ指名させていただきます。会議録署名委員に区長会長の内、

粉河地区区長会長の 恩賀 委員

那賀地区区長会長の 東中 委員 を

指名させていただきますので、よろしく申し上げます。

それでは、会議次第の5番議事に入ります。「報告第1号 専決処分の承認を求めること」について、事務局から本議題についての説明を求めます。

○事務局（坂口主事）

「報告第1号 専決処分の承認を求めることについて 平成21年度紀の川市地域公共交通会議歳入歳出予算」について説明。

○堂本議長

只今説明のありました「報告第1号」について、皆様のご意見はございませんか。国の補助金等の流れによりまして、こういった形になってございますが、ご承認いただけますでしょうか。

（異議なしの声多数）

○堂本議長

意見が無いようですので、次に、「報告第2号 平成21年度紀の川市地域公共交通活性化・再生総合事業実施状況について」事務局からの説明を求めます。

○事務局（坂口）

「報告第2号 平成21年度紀の川市地域公共交通活性化・再生総合事業実施状況」について説明。

○堂本議長

只今「報告第2号」の説明がございました。今年度から取り組んでいる3つの事業について説明、報告をさせていただきました。皆様方からご意見等がございましたら、お伺いしたいと思います。

（意見なし）

○堂本議長

無いようですので、「報告第2号」につきましては、以上と致します。

○堂本議長

続きまして、「議案第1号 紀の川市地域公共交通会議平成22年度歳入歳出予算（案）」について事務局からの説明を求めます。

○事務局（坂口主事）

「議案第1号 紀の川市地域公共交通会議平成22年度歳入歳出予算（案）」について説明。

○堂本議長

只今、平成22年度の歳入歳出予算（案）について説明がございました。「議案第1号」について、ご意見、ご質問をいただきたいと思っております。

○近畿運輸局和歌山運輸支局 村上 氏

事務局から平成22年度予算について説明がありましたが、平成22年度の予算についてですが、通常なら補助対象経費の二分の一を国で補助しますが、先日の事業仕分け等の関係で、平成22年度予算が40億円程となり、全国の自治体から事業計画に係る所要額の調査の結果、ソフト事業については国が補助予定であった二分の一の45%~50%、ハード事業については国が補助予定であった二分の一の20%となっており、当然、事業計画の縮小も考えていただかなければならない可能性があり、また、自治体のほうで補正予算を組んでいただかなければいけない。

近畿運輸局としては、補助金の交付決定後に事業計画の変更をするのではなく、このような予算状況ですので、この協議会の場で、予算を考慮し平成22年度の事業

計画をたてていただき、不足分について自治体が新年度補正予算で対応できるならこの事業計画のままで申請していただきましたら結構ですが、その点ご検討をお願いしたいと思いますので、もう一度ご確認よろしく申し上げます。

○堂本議長

近畿運輸局からご説明がありましたが、この点について事務局どうですか。

○事務局（東部長）

平成22年度予算（案）について、市の予算は現在開会中の市議会に上程中でございます。現段階では、この予算（案）で承認していただき、4月以降国の交付決定で減額されてきますと、事業内容について少し吟味させていただかなければなりません。ハード面の減額は非常に厳しいですが、市として補正予算を組まざるを得ないと考えております。

○堂本議長

紀の川市としては、上程されている当初予算（案）のとおりで進めていき、国の交付額決定後に再度考え、補正等で対応していくと。

○事務局（東部長）

それでご了解をいただければと思います。

○堂本議長

そのようになりますが、よろしいでしょうか。本日は近畿運輸局の首席がお見えになられていますが、そのへんについてはよろしくお願ひしたいと思います。他にございませんか。

（意見なし）

○堂本議長

それでは、ないようですので、「議案第1号」についての表決をお願いしたいと思います。「議案第1号」について案のとおり合意することにご異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声多数）

○堂本議長

異議なしと認めさせていただきます。したがって「議案第1号」は案のとおり承認されました。

○堂本議長

続きまして、「議案第2号 平成22年度紀の川市地域公共交通活性化・再生総合事業（案）」について事務局からの説明を求めます。

「議題4 紀の川市地域巡回バス路線等の運行事業計画変更」について、事務局から本議題についての説明を求めます。

○事務局（坂口主事）

「議案第2号 平成22年度紀の川市地域公共交通活性化・再生総合事業（案）」について説明。

○堂本議長

今、「議案第2号」について説明がございました。ハード事業が500万円、ソフト事業が100万円となっていますが、ハード事業の500万円については先程近畿運輸局から説明がございましたが、非常に少なくなる可能性が高いわけです。それについてどう説明されますか。

○事務局（竹中次長）

先程、ソフト面で国が45%、ハード面で20%ということですので、先程のバス待合施設の場合ですと、500万円の事業で当初250万円の計画でしたが、20%になりますと50万円となりますので、この事業については一度、事業の見直しも含めて検討させていただきたいと思えます。

ダイヤモンド型交通の導入調査につきましては、100万円の事業で二分の一の45%になれば、当初の50万円から約20万円となりますが、このソフト事業については、市の公共交通空白地域、山間地域への車の乗り入れを市として考えていきたいので、この事業については、是非、本年度実施させていただきたいと事務局で考えています。

○堂本議長

今、「議案第2号」について説明がございました。国の動向によって「議案第1号」と同じような中身でございますが、ご意見等ございますか。

○恩賀委員

ダイヤモンド交通の導入調査についてですが、委託先が事前に決定しているのはおかしいのではないかと。

○堂本議長

事務局、どうでしょうか。

○事務局（竹中次長）

はい。業者ではなく、和歌山大学に研究室があり、平成19年度に紀の川市が地域巡回バスの試行運転を始める時に、和歌山大学の辻本准教授にも市の公共交通についてご相談をさせていただいております。今回も引き続き地域巡回バスの中で、ダイヤモンド型バスについて専門家という立場でご指導を仰ぎたいと考えており、業者ではなく、和歌山大学の方に市としてお願いしたいと考えております。

○恩賀委員

それはそれでいいですが、こちらの議案に特定の名称を記載するというところをおかしいのではないかと。

○事務局（竹中次長）

わかりました。委託先の名称の記載は控えさせていただきます。申し訳ございません。

○堂本議長

恩賀委員よろしいでしょうか。

(恩賀委員の了承を得る)

他にご意見等ございませんか。

(意見なし)

ないようでございますので、「議案第2号」についての表決をお願いしたいと思います。「議案第2号」について案のとおり合意することに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声多数)

異議なしと認めます。したがって「議案第2号」は案のとおり承認されました。

それでは次の議事に進みます。「紀の川市地域巡回バスの運行実績」について事務局からの説明をお願いします。

○事務局（坂口主事）

「紀の川市地域巡回バスの運行実績」について説明。

○堂本議長

ただ今、「紀の川市地域巡回バスの運行実績」について、資料に基づいて説明がありました。資料2、3を見ていただき、ご意見等がございましたらお伺いしたいと思います。

○東中委員

旧那賀町の名手駅前から看護学校生が時間帯によりかなり通学しています。しかし、看護学校生の通学時にJRとバスの時間が合わず乗車できないので、再三バスに乗れるようお願いしていると思います。平成22年度に路線・時刻の再編をしないということは、既に考慮していただいているのでしょうか。どうですか。

○事務局（竹中次長）

この看護学校生の問題については、以前から区長様からご要望がございまして、今回の再編時にJRの朝の時刻に合わせさせていただいております。

○東中委員

平成22年度ですか。

○事務局（竹中次長）

平成21年5月の再編運行です。JRと看護学校の始業時間に合わせさせていただいております。

○東中委員

ただ、帰りの時刻も合わせるのは困難だと思いますが、ある程度帰りについても考慮していただきたい。

○事務局（竹中次長）

わかりました。またご要望にお応えできるように、本格運行から2年後になります。次回の見直しの時期に充分検討させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○東中委員

かなり人数がございますのでよろしくお願いいたします。

○事務局（竹中次長）

わかりました。

○堂本議長

東中委員、よろしいでしょうか。

○東中委員

はい。

○堂本議長

他にご意見等ございませんでしょうか。

（意見なし）

ないようでございますので、「紀の川市地域巡回バスの運行実績」につきまして以上とさせていただきますと思います。

○堂本議長

以上で、本日本日予定の議事は全て皆様方のご協力により終了いたしました。その他、事務局から何かございますか。

○事務局（竹中次長）

先ほど、議長のほうから冒頭、会議録の公開ということで、署名人に恩賀委員、東中委員をお願いいたしましたが、後日、議事録が整い次第、ご確認、ご署名を頂きたいと思いますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

○堂本議長

他に、ご意見・ご質問はございませんか。

(意見なし)

ご意見がないようでございます。

お忙しいところお集まりいただき、皆様方のご協力によりまして、それぞれの協議案件について決定をいただきました。ありがとうございました。

今後とも、紀の川市地域公共交通会議へのご協力の程よろしくお願いいたします。本日は、お忙しい中、有難うございました。

7 閉 会 (午後2時15分)

以上、平成21年度紀の川市地域公共交通会議の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

平成22年 4 月 6 日

会 長

堂本正秀

署名委員

恩賀義之

署名委員

東中英人